

# あな

祭りを楽しむ、  
田舎を楽しむ。

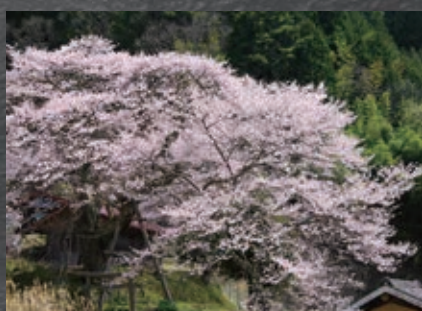


# 春

薄紅色が春を告げる  
ひと月かけて、町中が春色に染まる  
人の喜ぶ顔が見たいから、  
阿南の春は、ゆっくりと往きます



町内でも早く咲くことから名付けられた「仲谷春告桜」

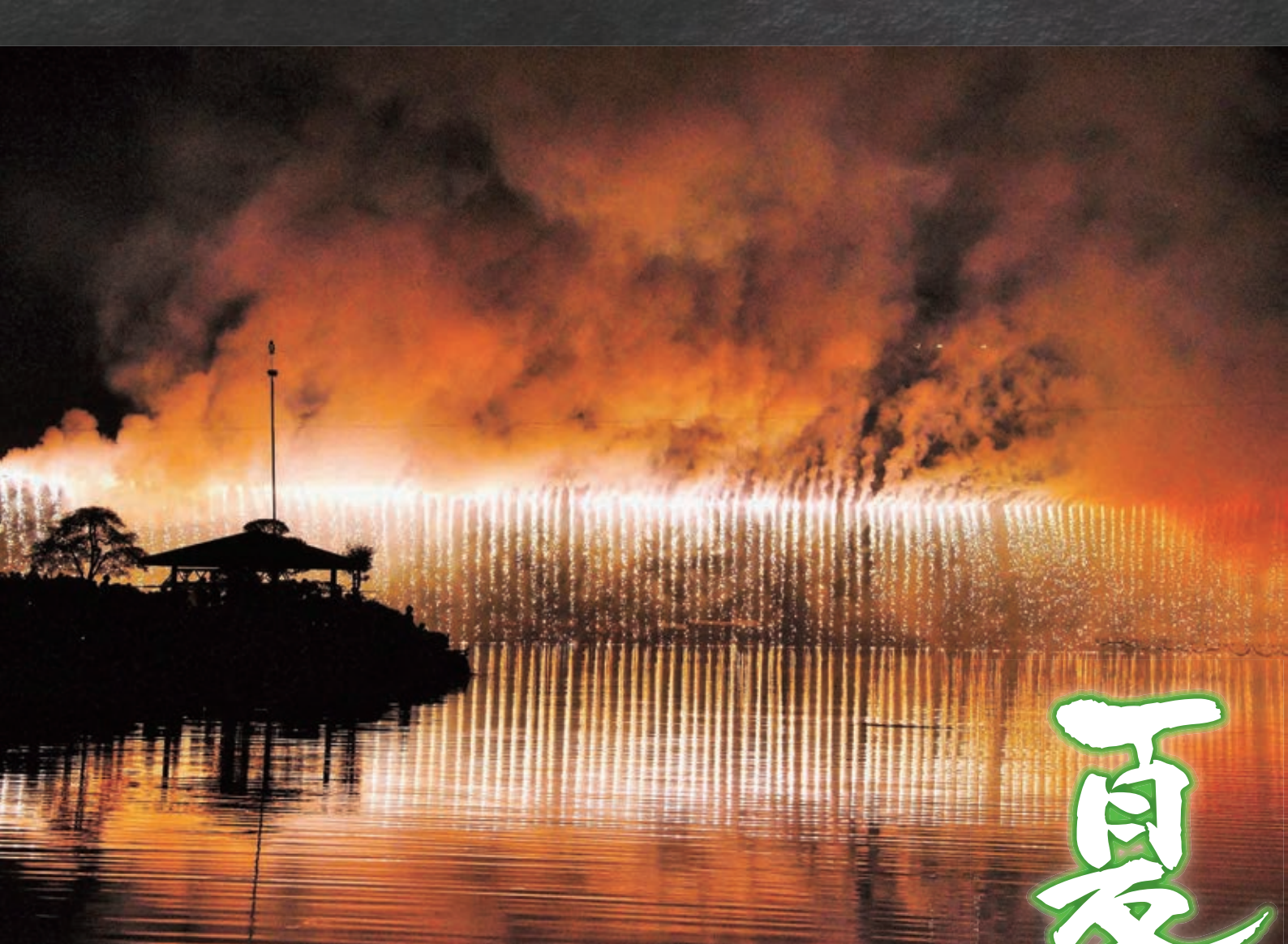


左右に伸びた樹形が美しい  
矢野愛宕様の小彼岸桜



大下条の千木親子桜のうち、  
役場の裏に咲く子桜





# 夏

夏の天竜に浮かぶ 青い空と山の深い色



盆唄が夜通し響き 踊りの輪はゆっくりと進んでいく

朝露に陽が光り、夏の朝が始まる  
高原を渡る風は  
草花を撫でて、木々を揺らす  
自然の営みが、  
故郷の風物詩となる 夏





# 秋

稲を刈り終えた田んぼ  
稲架掛けに赤とんぼがとまる  
山も染まり始めた  
冬を迎える前に、もう一仕事





魂を温める冬  
そして厳寒の山里に  
繰り広げられる伝統芸能  
この地に舞い降りる神々



新野の雪祭りでは、雪を稲の花に見立て、雪が降れば豊作とされている。

# “あなん”のこと

阿南町：「あなんちょう」と読みます。

長野県で唯一、町を「ちょう」と読む町です。  
なぜ、「ちょう」と読むのか？

東日本では「まち」、

西日本では「ちょう」と呼ぶところが多いようです。

阿南町に隣接する静岡・愛知・岐阜の各地域では

「ちょう」と呼びます。

むかしから阿南町はこれらの地域との交流が盛んなところだけに、  
その影響があったのではないかといわれています。

阿南町は、本州の中央に位置する

南アルプスと中央アルプスに挟まれ、

太平洋にそそぐ天竜川の右岸にあたり、

長野県の南端、下伊那郡の南部に位置しています。

東は天竜川を隔てて泰阜村、西は阿智村、平谷村、売木村、

南は天龍村、愛知県豊根村、北は下條村と接しています。



飯田市と豊橋市を結ぶ国道151号が町を南北に縦断しており、  
 国道153号と接続する国道418号が  
 新野地区で151号と交差することから、  
 愛知・静岡方面への交通の要所となっています。  
 町には鉄道は通っていませんが、最も近い駅では  
 JR飯田線温田駅が玄関口となっています。

集落が標高320mから960mの間に点在していることから、  
 地域によって気象条件に大きな違いがあります。  
 天竜川流域は、県内でも最も温かい地域ですが、  
 標高800mを超える新野地区や和合地区の一部は、  
 冬の寒さが厳しい地域となっています。

国道151号は、別名「祭り街道」と呼ばれるほど、  
 阿南町は民俗芸能が深く息づく地域です。  
 国重要無形民俗文化財を含む計11もの民俗芸能が、  
 各集落で大切に保存され、現在へと受け継がれています。

◆ 目次	
阿南町の四季	2
”あなん”のこと	6
個性あふれる4つのエリア	8
遊	10
知	12
花	13
祭り街道	14
食	16
体験	18
阿南町に暮らす	19
イベント	20



# 個性あふれる4つのエリア

## 富草

### 古代ロマンと癒やしの里

富草地区は、阿南町北部に位置し、南北に縦断する形で国道151号が通っています。肥沃な台地に恵まれ、古くから水稲を中心とした農業が営まれていました。

この地区は、数千年前には海の底であったことを示す砂泥の層や断層が広く分布しており「富草層」と呼ばれています。一帯からは多くの化石が採集され、様々な調査・研究活動がなされてきました。

これらの結果は、阿南町化石館で見ることが出来ます。

また、国の重要文化財に指定されている「古城八幡社」は、内部に八幡社本殿と摂社諏訪社本殿の二つが祀られている珍しい神社です。

さらに南下すると門原川沿いに、「ゆうゆうくらんど阿南」が見えてきます。ここには阿南温泉かじかの湯をはじめ、陶芸体験館、コテージ風の宿泊施設かじか荘、キャンプ場などが整備されており、自然を求める多くの人々で賑わっています。

**富草といえば！**

- かじかの湯
- 陶芸体験
- 栗野の囃子屋台
- 化石が出る！
- 古城八幡社！
- あなん食彩館
- 富草サフオーク

## 大下条

### 町の中心あなんの要！

大下条地区は阿南町の中心に位置しており、道路交通網の発達により、泰阜村や天龍村への玄関口となっています。天竜川の河岸段丘に沿って集落が発達し、学術的にも珍しい深見の池も、この段丘に静かに水をたたえています。水上花火を見ることが出来る「深見の祇園祭り」では、多くの観客が池の周辺を囲みます。

富草から国道を南下すると、町役場を左下に臨んで正面に早稲田公園の大時計が見えてきます。ここが町の文教

施設の中核「コミュニティの森」です。

町民会館、文化会館のほか、グラウンド・体育館・プールなどのスポーツ施設、美術館・西尾實記念館などの文化施設が整備されており、多くの人々に利用されています。また、地区には県立阿南病院や阿南高校があり、下伊那南部地域の中核としての役割を担っています。

**大下条といえば！**

- 深見の花火
- 一面のひまわり畑
- 菜の花も人気！
- コミュニティの森
- 早稲田公園の大時計
- 春を告げる桜
- 千木の親子桜
- 南宮大橋



# 和合

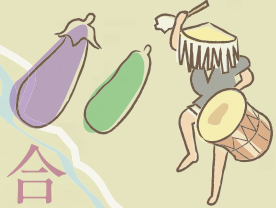
## 自然に囲まれた山村の原風景

深い山並みに抱かれた和合地区は、阿南町西部の山間に位置しています。

和知野川と売木川に沿って開かれた道を進んで行くと、小さな集落が幾つも見えてきます。現在は人口の減少と高齢化が進んでいます。豊かな自然を活かしたこんにやくやしいたけなどの和合ならではの農産物の栽培や、清冽な水を利用したあまごの養殖が行われています。

また近年では、信州の伝統野菜に認定された「鈴ヶ沢南蛮」など、和合地区内で大切に栽培されてきた野菜が注

和合



目されています。

和合地区の魅力は何と言っても、人々の生活が自然の中にとけ込んでいることです。この地区には山村の原風景がすべてあるといってもよいでしょう。緑の山に抱かれた素朴な山里。棚田に豊かに実る稲穂。谷あいを流れる清流。その素朴な生活の中で伝えられてきた幾つもの民俗芸能。せわしい日々を追われ、ふと心の安らぎを求めたとき、この山里は訪れた者を温かく迎えてくれるでしょう。

### 和合といえば！

- ① 和合の念仏踊り
- ② 鈴ヶ沢なす
- ③ 鈴ヶ沢うり
- ④ 鈴ヶ沢南蛮もあるよ！
- ⑤ こんにやく
- ⑥ 林松寺の桜
- ⑦ しゃくなげ
- ⑧ アマガゴ

# 新野

## 神仏を崇める千石平

新野地区は阿南町の南端に位置し、愛知県との県境にあります。標高約800メートルにあるこの地区は、真夏でも清涼な風が吹き流れるところです。千石平と呼ばれた新野は現在でも米どころとして、のどかな農村風景をとても、見る者の気持ちを和らげてくれます。

古くから開けたこの地区は、遠州街道を始めとする交通の要衝でもありました。多くの文化が新野を経由して下伊那各地に分散していきました。

新野



また、新野の雪祭りや盆踊りなどの伝統芸能が昔のまま残されていることから全国的に有名で、人々は現在でも神仏を崇めながら生活しています。

つづら折りに峠を登りきつて眼前に広がる千石平。新野の風景は、今もなお、かつての旅人の気持ちにさせてくれるでしょう。

### 新野といえば！

- ① 新野の雪祭り
- ② 新野の盆踊り
- ③ 即身仏！
- ④ 大きい御幣餅！
- ⑤ とうもろこし
- ⑥ 二尺の花火！
- ⑦ 雪が多い！

# 遊

思いのままに、  
おもいっきり楽しんでな！



## 自然で遊ぶ！

二瀬キャンプ場は山あいの清流沿いにあり、ぐるりと自然に包まれています。自慢はきれいな和知野川！ゆるやかな流れに身をまかせたり、岩肌から飛び込んだりと思う存分川遊びが楽しめます。天然のヤマメなどの川魚を釣

るのもまた良し！バンガロー・テントサイトともに設備も充実しているので、大人から子どもまで、快適に楽しめます。

池の島キャンプ場は、豊かな自然と清流で大人も子どもも川遊びが楽しめるキャンプ場として、二瀬キャンプ場とともに人気があります。



### 池の島キャンプ場

開設期間／4月第3土曜日～11月第4日曜日  
施設／バンガロー、テントサイト  
☎0260-22-4055 (阿南町役場振興課)  
※町ホームページから  
「なっぶ」オンライン予約できます



### 二瀬キャンプ場

開設期間／4月第3土曜日～11月第4日曜日  
施設／バンガロー、テントサイト  
☎0260-22-4055  
(阿南町役場振興課)  
※町ホームページから  
「なっぶ」オンライン予約できます



### ミニオートキャンプ場 むくの里

開設期間／4月～10月(原則予約)  
施設／バンガロー、テントサイト  
☎0260-24-2977



### コテージかじか荘・キャンプ場

開設期間／通年  
施設／コテージ、テントサイト  
☎0260-22-2000(かじかの湯)

キャンプを  
楽しむ！

## 阿南で自然を満喫！

コテージかじか荘・キャンプ場は、門原川沿いで川遊びや自然散策が楽しめます。「かじかの湯」に併設しているのので、心身ともにリフレッシュできます。

ミニオートキャンプ場むくの里ではすぐ横に流れる和合川で楽しむことができます。小さな子どもから大人まで遊べる深さがあり、ヤマメ・イワナなどもたくさんいます。



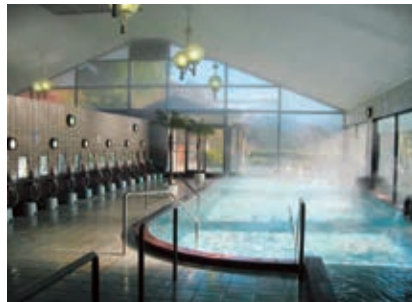
## 緑に囲まれた露天風呂

県下最大規模の男女浴槽をはじめ、サウナ、露天風呂、低温浴等の湯を楽しむことができます。泉質はアルカリ単純泉で、リウマチ、神経痛、筋肉痛等に効果があります。

敷地内には和食処の「かじか亭」や陶芸体験施設、コテージ・キャンピング場等があり、人気のレジャー施設です。



日帰り温泉が楽しめます



県下最大の大浴場や眺めのよい露天風呂等

### 阿南温泉 かじかの湯

営業時間／10:00～21:00 定休日／水曜日(祝日は営業)  
☎0260-22-2000(かじかの湯)

## 自分だけのオリジナル

「かじかの湯」に併設された陶芸体験館では、ロクロ・手びねり・陶器染付・磁器色絵付が楽しめます。他にはとんぼ玉作り、透明ジェルを使つてのキャンドル作りやガラスファイバーアートなどガラス加工の体験もできます。県内最大級の設備と専門スタッフの指導で初めての方も安心して体験を楽しめます。

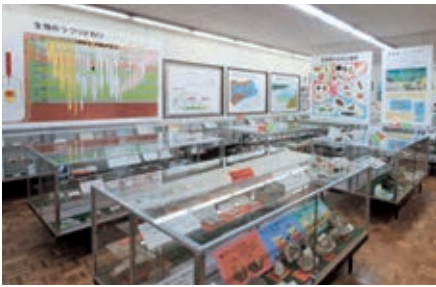


### 阿南町陶芸体験館

営業時間／9:00～17:00(受付終了16:00)  
定休日／水曜日(祝日は営業)・年末年始  
☎0260-22-3300

知れば  
知るほど  
おもしろい

# 知



古代ザメの歯や古代サイの顎など、学術上貴重なものをはじめ、約130種類の化石を展示しています。

### 阿南町化石館

営業時間／9:00～16:00  
定休日／月曜日・年末年始  
☎0260-22-2273



## 昔は海だった！

阿南町一帯は、新第三紀中新世（今からおおよそ700万年前）の海底に堆積した地層が分布しており、富草層群とよばれています。特に阿南町富草地区は化石の産出地として古くから有名です。

## 古きを知る

農村文化伝承センターでは、町内の民俗芸能を写真展示や資料・人形などで紹介しています。祭り当日の様子などを大型ビデオ設備で鑑賞することもできます。また、企画展なども定期的に開催しており、町民の発表の場としても活用されています。

農村文化伝承センター併設の歴史民俗資料館では、昔の山村の暮らしが再現されています。既設の土蔵を利用して作られた館内は、農耕・山仕事・民家の様子などがテーマごとに展示され、当時の生活を雰囲気ある蔵の中でじっくり知ることができます。



### 農村文化伝承センター-歴史民俗資料館

営業時間／9:00～17:00  
定休日／月曜日・年末年始  
☎0260-24-2455



## 彫刻の世界

阿南町出身の彫刻家、城田孝一郎の作品が300点以上展示された資料館。彫刻の迫力を感じることができます。



### 城田孝一郎彫刻芸術資料館

営業時間／不定  
定休日／月曜日・年末年始  
☎0260-22-2270  
(教育委員会)



## 国語教育の大家

西尾實は国文学の研究に励み、各地の中学校や大学で教鞭をとる傍ら、全国をまわり国語教育の指導にも携わりました。後年は、国立国語研究所の初代所長に就き、わが国の国語教育の重鎮として数多くの業績を残しています。

西尾實記念館では、著書・蔵書・遺品などを展示しています。



### 西尾實記念館

営業時間／不定  
定休日／月曜日・年末年始  
☎0260-22-2270  
(教育委員会)



## ひまわりに囲まれて

ひまわり畑は、野良舞夏ひまわり倶楽部が油の採油のために栽培しているもので、阿南町の観光名所として人気のスポットとなっています。春にはひまわりの肥料用として栽培する菜の花畑も楽しめます。

### 平石農場

見頃／菜の花:4月下旬  
ひまわり:8月中旬

☎0260-22-4055



春から夏にかけて、爽やかな香りの美しい花が畑いっぱい咲きます。

### ドリーム新野 ラベンダー園

見頃／  
6月下旬～9月下旬  
☎0260-24-2001

むらさき香る  
遊休農地約20アールを利用して、クラインガルテン新野高原OGのグループが運営するラベンダー園。2種類の品種を植えているため、長く楽しめます。摘取りもできます。

摘み取ったラベンダーはドライフラワーにしても。



国道151号沿いで、車窓からも見ることができます。

### 学有林 紅樹山

見頃／6月上旬  
☎0260-24-2001

見守られて咲く花  
高原植物として知られるニッコウキスゲが自生しているのは、新野地区の阿南第二中学校の学有林。地元住民と中学生が保護活動をし、見守っています。同じ敷地内で、ニッコウキスゲに続いてササユリ、春先にはザゼンソウと、貴重な野草が見られます。



# 祭り街道

阿南町を南北に走る国道151号は  
民俗芸能が多いことから  
別名「祭り街道」と呼ばれています。



## 粟野の囃子屋台

笛、太鼓、三味線により「野江の山」「桜」など13曲を交互に演奏しながら、宵祭りにお囃子が奉納されます。

10月第1土曜日 粟野神明社



県指定無形民俗文化財

## 日吉のお鍬祭り

五穀豊穡と虫送りの行事として、鉄製の鍬を御神体に祇園囃子を練り歩きます。

4月29日 日吉

県選抜無形民俗文化財



## 深見の祇園祭り

7月第4土曜日  
諏訪神社

神輿を乗せた大筏が深見の池を漂い、祇園囃子に合わせて花火の閃光が湖面を染める中で神事が進められます。その後、神輿は神社へ運ばれ、大三国花火の火の粉が飛び交う中、勇壮な気負いが続きます。



国選抜無形民俗文化財

## 早稲田人形浄瑠璃

無病息災を祈願して「三番叟」が奉納されます。男役・女役・太夫・三味線といった「お家芸」として代々受け継がれてきています

8月第4日曜日 早稲田神社

国選抜無形民俗文化財

## 早稲田人形神送り

1年間の無病息災と安全を願う正月の儀式で、幣束を持った人形を先頭に行列を組んで神送場に向かい、空に向けて弓矢を射た後、後ろを振り返ることなく集落に帰ります。

1月第2日曜日 早稲田神社

国重要無形民俗文化財



## 和合の念佛踊り

紙のシデをつけた菅笠を深くかぶった裸足の踊り手が、念仏や和讃を唱えながら太鼓や鉦、ヒツチキの激しいリズムに合わせて、躍動的に踊ります。

8月13日～16日 熊野神社・林松寺

神と人との深い関わりは、祭りという形で繰り返し伝えられてきました。その歴史の中で、人々は自然への畏敬の気持ちを四季を通じて様々に表現しています。それは、祈りであり、奉納であり、従順でもあるのです。里人は今も、神々の下に集い踊り明かします。  
「祭り」それは、壮大な歴史美学。



国重要無形民俗文化財

## 新野の雪祭り

能や狂言などの伝統芸能の原点とも言われ、14日深夜から15日明け方にかけて、田楽・神楽・猿楽・田遊びなど芸能の原型が次々に繰り広げられます。

1月14日 伊豆神社



国重要無形民俗文化財

## 新野の盆踊り

三味線や太鼓などは一切使わず、音頭取りと呼ばれる進行役の歌に輪になった踊り手が唱和して、14日から16日までの3晩、夜を徹して踊り明かされます。(第4土曜日の晩はうら盆として踊りが行われます。)

8月14日～16日・8月第4土曜日 新野



## 新野の霜月神楽

新野地区で行われる湯たて神楽で、各神社にて古式豊かに行われます。

12月13日 伊豆神社  
12月14日 諏訪神社



新野が眼下に見渡せる新栄山山頂に、今から300年前に生きながらミイラとなった人様が安置されています。しかも、16歳20歳の1つで、禅僧では唯一の存在といわれています。秋の御開帳の日には、鉄下駄駅伝レースや大煙火大会があわせて行われます。



## 行人様御開帳

春季祭典 4月29日 新野  
秋季祭典 9月敬老の日の前日 新野

●祭り街道:各祭りについてのお問合せは…  
阿南町役場 ☎0260-22-4055

美味しい水と  
 豊穡な大地が、  
 食材を育て、  
 風土と人情に守られ、  
 郷土食が生まれる。  
 今、見直される  
 阿南の食文化。

# 食

おいしいものを  
 食べにおいな



## 幣束御幣餅

炊いたうるち米を串に握りつけて炭火で下焼きし、胡桃だれや山椒みそなどのたれをつけて炭火であぶっていただきます。新野・和合地区のひだのついた独特の形は幣束を模したものとされています。富草・大下条地区直径5cmほどの円形状を三つ串にさしたものもあります。



道の駅の御幣餅は“ひだ”がついた幣束形。1本1本、手のひらでひだをつけていきます。



## 道の駅特産

### スモークチーズ

道の駅信州新野千石平では、オリジナル商品も数々あります。「スモークチーズ」は燻製の香り豊かなチーズがおやつにおつまみにピッタリと、リピーターも多い逸品。「くるみだれ・ねぎ味噌・田楽味噌」は、野菜につけたり、ご飯にのせたりと使い方はいろいろ。ご自宅で田舎の味がたのしめます。



## 道の駅特産

### くるみだれ・ねぎ味噌・田楽味噌



## アマゴ

アマゴは清流にのみ生息する川魚で引きしまった身は絶品。和合地区で養殖が行われており山椒のきいた姿焼き、塩焼き、甘露煮、一夜干し、刺身などの料理が山の珍味として喜ばれています。



## 小梅

古くから自家用として各地で作られていた梅は、春になると香りのよい白い花をつけ、5月の収穫時にはたくさんの小梅をつけます。品種「龍峡小梅」に統一して、各地で水田から梅へと梅園の増反を図っています。



## つるやまんじゅう

大正8年創業以来、味を守り続けている「つるや菓子舗」。「つるや」という店の由来は、創業者「村松かめ」さんが自分の名前から縁起ものの鶴亀にあやかり「つるや」とつけたもの。風味豊かな皮に小豆のこしあんがぎゅっりつまった素朴な黒饅頭は、知る人ぞ知る阿南の名産です。

## 信州 阿南そだち

阿南町では昔から米作りが盛んに行われてきました。現在も町の風景に田んぼは欠かせません。美味しく育ったお米は、まさに自然の恵みです。



## りんご

日光が強く昼夜の気温差が大きいため養分の蓄積が多く糖度も高い特徴があります。甘さと香りが大好評です。



## しいたけ

山林の多い阿南町では、しいたけ栽培が盛ん。干しいたけは、肉厚でおいしいです。また、取りたての生しいたけを塩水に浸し、炭火で焼いたものは絶品。



## とうもろこし

昼夜の温度差が大きい阿南町産のとうもろこしは、甘味が強いのが特徴です。おみやげや贈答にも喜ばれます。



## 鈴ヶ沢南蛮

果実は5~8g程度で強烈な辛みがありますが、加熱により旨味が増えます。油で炒めて味噌に絡めたり、青南蛮は「辛味噌」にして味わえます。



信州の伝統野菜



信州の伝統野菜

## 鈴ヶ沢うり

信州の伝統野菜に認定されている長さ18~20cm、重さ400~500gの太短うり。果肉は厚いのになめらか、煮ても食べられることから貴重な品種とされています。

● 伝統野菜についてのお問合せは…阿南町役場和合出張所 ☎0260-24-2333



## 鈴ヶ沢なす

信州の伝統野菜

信州の伝統野菜に認定された長さ20~25cm、重さ350~450gの大型ナスで、日持ちに優れ、強い甘みともちもちした食感が特徴です。

### ■ 信州あなんトータルマーケティング

時間 / 8:30 ~ 17:15  
定休日 / 土・日・祝日 ☎0260-31-1300

### ■ かじかの湯 売店

営業時間 / 10:00 ~ 21:00  
定休日 / 水曜日(祝日は営業) ☎0260-22-2000

### ■ ショッピングランド ナピカ

時間 / 9:00 ~ 19:30  
定休日 / なし ☎0260-31-1212

### ■ つるや菓子舗

定休日 / 火曜日(祝日の場合は翌日休)  
☎0260-24-2054

### ■ フルタヤ椎茸

営業時間 / 9:00 ~ 17:00  
定休日 / 不定休 ☎0260-24-2033



## あなん食彩館

国道151号沿いにある「あなん食彩館」では、町内農家が旬の野菜などを販売する直売所のほか、地元の食材を扱ったセルフ式の食堂、手づくりのパンも販売しています。

営業時間 / 9:00 ~ 19:00  
定休日 / 月曜(祝日営業)  
☎0260-31-0013



## 道の駅 信州新野千石平

長野県最南端の玄関口として国道151号と418号の交点に位置し、特大御幣餅やとうもろし等を始めた特産品の直売所や郷土料理を楽しめるレストランもあります。

営業時間 / 【夏】(平日)8:30 ~ 17:30  
(土・日・祝)8:30 ~ 18:00  
【冬】9:00 ~ 17:00  
定休日 / なし ☎0260-24-2339

お買い求めは...

※詳細はマップ版をご覧ください。

# 体験

田舎暮らしをしてみる

苗を植える。  
野菜を作る。  
野草を観察する。  
星を探す。  
人と出会う。

スローライフ、  
満喫中！



## クラインガルテン新野高原

一般社団法人  
信州あなんトータルマーケティング（信州アトム）  
☎0260-31-1300



クラインガルテン新野高原では米作りも体験できます。管理組合の指導のもと、初めての方でも田植えを楽しむことができます。手植えはもちろん、田植え機を使つての田植えも体験できます。



皆さんで田植えをした田んぼの稲刈りをします。自分たちで作つたお米は、美味しさも倍増です。収穫したお米は、収穫祭や餅つきに使われます。



来るお正月に備え、注連縄（しめなわ）を作り、餅をつきます。注連縄作りでは、地元の方から新野流の注連縄の作り方を教わります。餅つきに使うもち米は、もちろんクラインガルテン新野高原で収穫したものです。白でつく、つきたてのお餅は田舎ならではの味わいです。

ドイツ発祥の「クラインガルテン」は、ラウベと呼ばれる宿泊施設に滞在して、農業を楽しむ滞在型市民農園です。

「クラインガルテン新野高原」は平成22年4月の誕生以来、田舎暮らしを楽しむガルテナーと地域住民との交流が盛んに行われ、現在ではクラインガルテン発のイベントも多数行われています。

ます。

ガルテナーは都市住民が多く、阿南町の伝統行事と、都市的な新鮮なアイデアとが混ざり合い、地域活性へとつながっています。

田舎でのスローライフとともに、人と人のつながりが温かいクラインガルテン新野高原、興味のある方は是非訪れてみてください。

## 体験、りんごオーナー！



## りんごオーナー農園

愛知県・静岡県から一番近い信州りんご狩り園で、りんごの木1本まるごとオーナーにすることができます。つがる、シナノスイート、ジョナゴールド、王林などの品種を収穫時期に合わせてお選びいただけます。直売もあります。

新野高原りんごクラブ  
☎0260-24-2544

# 阿南町に暮らす

自然に囲まれ、農村風景が続く阿南町。そこに暮らす人たちは、世代を越え共に生きることを大切にしています。人の暮らしの原点は、たとえ時代がながれても必ずここに行き着くでしょう。

阿南町は、ハッキリ言って田舎です。大きなショッピングセンターも行楽施設もありません。ぐるっと見渡せば緑に囲まれた自然の宝庫。日本全国の「田舎」

同様、高齢化が進んでいます。

しかし、阿南町に暮らす人たちは元気です。お年寄りも多いですが、元気なおじいちゃん・おばあちゃんたちが、毎日、田



畑に出では、農作業をしています。

夏には、各家庭で食べきれないほどの野菜を作ります。たくさん作った野菜は、隣近所へ「おすそわけ」します。

冬には、積もった雪を自分の家の前だけでなく、隣の隣の隣の家の前までかいていきます。温かな「おせっかい」をやきながら、ご近所どうし、助けあって、声をかけあって暮らしています。

こうした毎日の中に、恵みをもたらす自然への畏敬の念が、祭りという形で今も受け継がれています。古来の祭りが形を変えられることなく現在に残っている



のは、隣の人を大切にする阿南町の土地柄が、親から子ども・孫へと受け継がれているからです。それは同時に、自然や御祖<sup>みおや</sup>、神々に感謝する心も培っているのです。

元気で温かい町民のもてなしは、阿南町を訪れる人々をホッと癒やしてくれます。遠慮のない人と人とのつながりが新鮮で心地よく、「また阿南町に来たい」と感じさせます。

そして、「自分も「おせっかい」をしたい!!」と思ったら、ぜひ、阿南町へ来てください。誰かにしてあげたことが、必ず戻ってきます。

阿南町で、一緒に暮らしていませんか？



## 阿南町で暮らしたい!

### 【空き家バンク】

町では田舎暮らしを考えている方々へ、空き家に関する情報を提供することによって空き家の有効活用を図り、定住促進と地域の活性化につなげようと「空き家銀行制度（空き家バンク）」を設けています。

☎02600-22141

(阿南町役場総務課)

### 【おらホーム】

『おらホーム』とは、自分の家を意味する信州の方言「おらほ」と、住宅を表す「ホーム」を組み合わせた言葉で、設計の段階から入居者の希望が反映され、将来、払い下げが可能な町営住宅の建設事業です。住宅建設費用及び土地代は毎月の家賃として月割りで納めるため、まとまった金額を一度に負担することはありません。貸付期間を経過すると、無償で払い下げるができます。

☎02600-2214053

(阿南町役場建設環境課)

### 【クラインガルテン新野高原】

滞在型市民農園として、農地とラウベ(簡易宿泊施設)を借用して生活します。農業体験だけでなく、地域住民との交流も楽しめるので、毎年人気となっています。日帰り農園もあります。

☎02600-3111300

(信州アトム)

## 緑を駆け抜ける爽快感！

初夏の新野高原を3kmから10kmのコースに分かれて走ります。沿道の温かい声援がうれしい、地域住民のおもてなしの心がこもった大会です。



### 新野高原ロードレース

6月第1日曜日 開催  
☎0260-24-2001(新野出張所)

## 古代の海を 発掘せよ

富草地域一帯が今から数万年前に海底から隆起した場所であることから、「海の日」にちなみ、『富草海物語』と銘打って、化石館の見学会を交えながら化石採掘の実体験など、化石にちなんだ各種イベントを開催しています。

講師からの説明を受けながら、断層を間近で見学したり、自分で化石を採掘できることから、人気のイベントです。



### 富草 海物語

原則7月第3日曜日(海の日)  
☎0260-22-2501  
(富草公民館)

## 南信州ラリー

ラリーとは、運転技術や時間を使い合う自動車競技です。南信州ラリーでは阿南町・天龍村・売木村の林道をラリーカーが疾走します。

また阿南町がスタート・ゴール地点になるので、珍しいラリーカーを間近でみるチャンスです。



### 南信州ラリー

5月  
☎0260-22-2141(総務課)

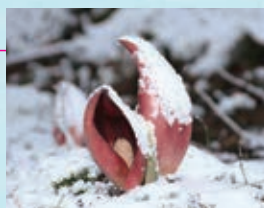


## 祭り・イベントカレンダー

- 【1月】 14日 …………… 新野の雪祭り〈伊豆神社〉  
 第2日曜日 …… 早稲田人形神送り〈早稲田神社〉
- 【4月】 29日 …………… 日吉のお鍛祭り〈日吉〉  
 29日 …………… 行人様御開帳 春季祭典〈新野〉
- 【6月】 第1日曜日 …… 新野千石平ロードレース〈新野〉
- 【7月】 第3日曜日 …… 富草海物語〈富草〉※  
 第4土曜日 …… 深見の祇園祭り〈諏訪・津島神社〉
- 【8月】 13日～16日 …… 和合の念仏踊り〈熊野神社・林松寺〉  
 14日～16日 …… 新野の盆踊り〈新野〉  
 第4土曜日 …… 新野の盆踊り うら盆〈新野〉  
 第4日曜日 …… 早稲田人形浄瑠璃〈早稲田神社〉
- 【9月】 敬老の日の前日 行人様御開帳 秋季祭典〈新野〉
- 【10月】 第1土曜日 …… 粟野の囃子屋台〈粟野神明社〉
- 【11月】 23日 …………… 新野のお鍛様〈伊豆神社・新野街通り〉
- 【12月】 13日・14日 …… 新野の霜月神楽〈伊豆神社・諏訪神社〉  
 ※原則7月第3日曜日（海の日）

## 花ごよみ

- ザゼンソウ [2月下旬・新野大村]  
 仲谷春告桜 [4月初旬・北條中谷]  
 みつばつつじ [4月上旬・新野栗山湖周辺]  
 千木の親子桜 [4月上旬・東條千木]  
 コミュニティの森の桜 [4月上旬・西條早稲田]  
 林松寺のしだれ桜 [4月上旬・和合寺村]  
 愛宕様の小彼岸桜 [4月中旬・新野矢野]  
 瑞光院のしだれ桜 [4月中旬・新野寺山]  
 平石農場の菜の花 [4月下旬・北條平石農場]  
 心川のしゃくなげ [5月中旬・和合心川]  
 ニッコウキスゲ [6月上旬・新野大村]  
 ササユリ [6月中旬・新野大村]  
 関昌寺の紫陽花 [7月上旬・富草粟野]  
 平石農場のひまわり [8月中旬・北條平石農場]  
 十九庵の大銀杏 [10月下旬・新野寺山]



## ホタル舞う里

町内はホタルが生息できるきれいな水場が各地区にあり、6月中旬からゲンジボタル・ヘイケボタルを見ることが出来ます。

ゲンジボタルが光る間隔は、東日本は4秒、西日本は2秒ですが、阿南町のホタルは中間の3秒です。

### 町内各地

6月中旬～  
 ☎0260-22-4055  
 (振興課)



## 二尺玉の花火

行人様秋季祭典では、夜奉納煙火大会が催されます。目玉は飯田下伊那地域では珍しい『二尺玉』で、煙火大会のクライマックス、大スターマインの最後に上がります。千石平を囲む山々をとどろかせ、体の芯まで響く音と、空を埋める火花の迫力は圧巻です。

行人様秋季祭典  
 奉納煙火大会  
 9月敬老の日前日  
 ☎0260-24-2001

## 宿

### 宿泊施設のご案内

お祭りにイベントに、心ゆくまで楽しんでらお泊りは阿南のお宿で。

#### 旅館折山

阿南町新野1327 ☎0260-24-2514

#### まるはち旅館

阿南町新野1480 ☎0260-24-2008

#### 南宮温泉

阿南町北條2288 ☎0260-22-2065

#### 古城

阿南町富草2390 ☎080-5146-6370  
 (予約受付のみ対応可)

#### 阿南温泉コテージ かじか荘

阿南町富草4923 ☎0260-22-2000

#### 阿南少年自然の家

阿南町西條2332 ☎0260-22-3315  
 ※研修目的で団体で使用する場合のみ宿泊可能



### 阿南町へのアクセス

#### 自動車



東京	中央道	約200分	天龍峡IC	R151
名古屋	中央道	約80分		約20分
豊橋	R151	約120分		
浜松		約120分		

#### JR



東京	中央線	岡谷	飯田線	温田駅 ※	車で 約5分
名古屋	東海道線	豊橋	飯田線		

※特急列車の停車駅です

阿南町



[発行] 阿南町役場 振興課

長野県下伊那郡阿南町東條58-1 TEL 0260-22-4055  
<http://www.town.anan.nagano.jp/>

